

日本経済新聞

7月14日
水曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 ☎(03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 ☎(06)6943-7111
名古屋支社 ☎(052)243-3311
西部支社 ☎(092)473-3300
札幌支社 ☎(011)281-3211
電子版アドレス
<http://www.nikkei.com/>
購読のお申し込み
☎0120-21-4946
<http://www.nikkei4946.com>

子供の難病解明 歯髄細胞バンク

鶴見大など、治療研究に活用

鶴見大と日本小児歯科学会は、子供の難病のメカニズム解明や再生医療に役立てるための細胞バ

ンクを10月に設立する。子供の難病患者から乳歯の提供を受け、骨や神経など様々な組織に成長で

きる性質を持つ歯髄細胞を集めて無料で保管、配布する。細胞バンク事業を手掛ける再生医療推進機構(東京・中央)とも連携し、年間60人分程度の規模を目指す。設立するのは「歯髄細胞研究バンク」。難病を抱える子供の乳歯から採

取した歯髄細胞を将来の治療用として保管する。必要になった時に目的の細胞に育てて将来の治療などに使う。一部は外部の研究者に無償配布し、難病メカニズムの解明や治療法開発などに役立ててもら

う。歯髄細胞から新型万能細胞(iPS細胞)を作製し、研究に利用するといったニーズも見込める。患者から採取した歯髄細胞からは、その病気に特有の遺伝子異常を持つiPS細胞を作ることができると、治療研究に

生かしやすい。厚生労働省が研究事業の対象として指定している130種類の難病が対象となる。筋肉が骨に変わる「進行性骨化性線維異形成症」など、希少な難病の解明や治療法開発を後押しすると期待している。